

御 礼

拝啓 皆様にはますますご清祥の事とお慶び申し上げます。

平素より本校の教育活動につきまして、格別の御理解と御支援を賜り感謝申し上げます。

さて、沖縄県立真和志高等学校では、平成28年度に創立50周年を迎えるにあたり、創立50周年記念事業を策定し、そのうち、記念式典ならびに祝賀会を、平成28年11月13日（日）に本校体育館に於いて挙行いたしました。式典に先立ち、沖縄クロス・ヘッド株式会社代表取締役社長の渡嘉敷唯昭氏による「すべては自分次第」と題した教育講演会が行われ、一歩前へ踏み出すことの大切さをご自身の体験を踏まえて御講話を頂きました。

続いて行われた式典では、沖縄県教育委員会教育長、那覇市長、南風原町長、歴代校長はじめ県内高等学校長そして多くの関係者の皆様方のご臨席を賜り、創立50周年の節目にふさわしい式典を無事挙げる事が出来ました。平敷昭人県教育長の祝辞を代読された與那嶺善道教育指導統括監、城間幹子那覇市長（副市長代読）、城間俊安南風原町長（副町長代読）から頂いた温かいお言葉に生徒ばかりでなく、会場の関係者や保護者、職員も大変感激いたしました。その後、長年、本校の教育活動を支えて頂きました非常勤講師並びに高額寄附者の皆様への感謝状をお渡しする事が出来ました。

式典終了後開かれた祝賀会では、本校前校長與座博好氏の氏のご発声による乾杯のあと、書道選択クラス有志による書道パフォーマンス（指導：新垣さより様）、介護福祉コースの手話パフォーマンス、同窓生のダンスや“山川まゆみ様&島うた少女テン”の皆様によるアトラクションが行われ、会場は、終始華やか雰囲気にも包まれ、盛会のうちにフィナーレを迎えました。学校長からの感謝の言葉を申し上げて、最後に座喜味期成会長の万歳三唱で閉会いたしました。なお、当日来場された皆様には、同窓生である砂川正美氏の書がデザインされた扇子を記念品としてお配りさせて頂いております。

この度の創立50周年記念事業につきましては、同窓生をはじめ各方面から多大なるご芳志も賜りました。あらためて深く感謝申し上げます。今後、募金活動は平成29年2月末日まで継続され、その間に期成会で記念品目等を決定していく予定です。これらの企画、調整、実施につきまして関係各位に多大なご協力を頂きました事を改めて感謝申し上げます。なお、記念誌につきましては平成29年3月の発刊予定となっております。

本校は、創立50周年の記念すべき節目の年に、未来へ向かって新たな一歩を踏み出します。今後とも本校の教育活動においては、人と人とを繋ぐ絆と和の精神を重んじ、現代社会において、真に必要なとされる志の高い人材の育成を目標に掲げ、その実現に全力を挙げて取り組む所存ですので、変わらぬ御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆になりましたが、各位の御健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

平成28年11月15日

沖縄県立真和志高等学校
創立50周年記念事業期成会
会長 座喜味 蔡淳
同窓会会長 大城一成
PTA会長 新垣智弥
校長 高江洲 武